



温室効果ガス排出削減 メンテナンスニュース

第140号
社内学習資料

2025年1月発行

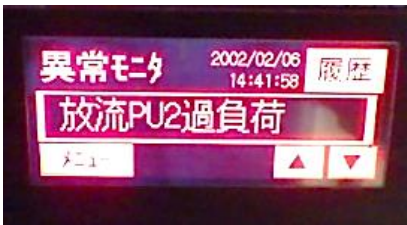
私たちは緊急出動ゼロを目指しています！

事業方針：丁寧な熱心な作業も技術の一つです！



新年あけましておめでとうございます。
昨年ふるさとは、元旦の能登半島地震、9月の豪雨災害で痛ましい年でした。
「能登は優しや土までも」早く元気な能登を！ 早期の復興を祈っています。
私達は「汚泥・油脂引き抜きゼロ」「臭気ゼロ」を実践するdspシステムの防人です。
SDGsに共鳴し、温室効果ガス排出削減メンテナンスを実践しています。
本年も、「丁寧な熱心な作業も技術の一つ」を継続してまいります。
引き続き、ご指導のほど宜しくお願い申し上げます。 クリーンテックサービス東京・社員一同

今年度の点検目標は、緊急警報ゼロです……！



私たちは2021年1月より、緊急警報ゼロを目標に掲げ取り組んでまいりました。あれから4年大幅に警報は減少しましたが、未だゼロを達成できていません。ようやく「警報」の芽を摘み取ることが可能、その原因対処・警報ゼロが見えてきました。

原因の①は、担体流出防止スクリーンの閉塞です。

メーカー仕様のスクリーンに変えて、新型スクリーンの設置で対処してまいりましたが、本スクリーンで100%の閉塞解消とならず、さらに改良のスクリーン・特許製品の設置で万難を排しています。

原因②は、ポンプ交換やブロー交換の承認が得られず、ポンプ故障・ブローのロック故障でした。

今後は、管理会社及び組合様との情報共有を強化して、適切な機器の交換を推進しdspによる警備会社の出動ゼロも連動させたいです。

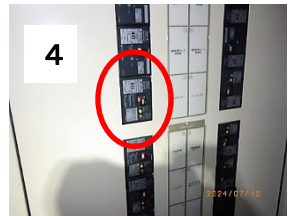
原因③ポンプ槽のフロートに関する警報です。

フロート・リード線の吊元からの離脱によるフロート落下。吊元位置の不適合によりポンプに絡み誤作動を起こす。吊元金具の損傷による吊元落下。原因の払拭を図るため、フロートの吊元金具、吊元位置、リード線の固定方法の見直しを全案件で徹底してまいります。

原因④は、dsp処理槽制御盤への送り元・主電電のブレーカーダウンです。（右の写真参照）

dsp一括警報です。出動したがdsp処理槽及び制御盤に異常はありません。電源送り元のブレーカーダウンでした。管理会社に報告のうえ対処を要請しています。

原因⑤は、放流ポンプ配管のユニオンが破損、原因はウォーターハンマーの影響が大ですが、揚程の高いポンプ配管の接続はフランジ接続が望ましいです。 またはユニオンをウォーターハンマーから守るために、保護具を取り付けることで是正を図ります。



警報ゼロ強化対策は……。

- ① フロートスイッチの不具合は直ちに、車に在庫の中古品で緊急避難する。
- ② ポンプの不具合は、次回点検時に保存緊急用ポンプに交換し一時避難、ポンプ交換の承認を待つ。
- ③ 制御盤の不具合は致命傷となりやすく、適正な部品交換または制御盤本体の交換を推進すること。
- ④ 台風の予報に注意、大量の雨水がdsp処理槽に流入する現場あり、警報が想定される現場の見回りを図る。

水物語 No130 離島を除いて一番早い、初日の出は犬吠埼です！

千葉県銚子市にある犬吠埼は、離島や山頂以外では日本で一番早く初日の出が見られるスポットとして有名です。

そこに立つ灯台は今から150年前、1874年（明治7）11月にイギリス人技師のリチャード・プラントンの設計監督のもと、当時の先端技術が取り入れられ貴重な国産レンガを使用し完成しました。

2020年にはその技術の優秀さと歴史的価値から、国の重要文化財の指定を受けています。

現在の犬吠埼灯台は、船舶気象通報や人工衛星の情報提供の業務も担い、休むことなく船舶の安全運航のため光り続けています。

元旦には多くの観光客と写真愛好家が訪れます。太平洋と白亜の灯台そして日の出のコラボレーションは一見の価値があります。

（銚子市観光協会HPより一部引用）



※ 本年より水物語のライターが、H・I～M・Kに交代しました。

特許 油脂ゼロポンプ槽！HVシステム推進中！
株式会社 クリーンテック サービス東京